

毎週火・金曜日発行（当日が休日になるときは、休日の翌日）



福島県報

目次

- 福島県人事委員会
- 平成二十九年福島県職員（大学卒程度）採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県職員（資格免許職）採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県職員（高校卒程度）採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県職員（民間企業等職務経験者）採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県市町村立学校栄養職員採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県市町村立学校事務職員（高校卒程度）採用候補者試験を行う件
- 平成二十九年福島県警察官採用候補者試験を行う件

福島県人事委員会

公告第一号

平成二十九年福島県職員（大学卒程度）採用候補者試験を次のとおり行います。
平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定人員	受験資格
行政事務	八十五名程度	農芸化学、薬学及び心理判定員以外の区分試験 昭和五十七年四月二日から平成八年四月一日までに生まれた者（学歴は問いません。）又は平成八年四月二日以後
警察事務	一名程度	

農業	十九名程度
農林業	十一名程度
土木	八名程度
建築	二十一名程度
化学	一名程度
農芸化学	八名程度
薬学	六名程度
畜産	二名程度
水産	一名程度
機械	三名程度
心理判定員	二名程度
	四名程度

に生まれた者で学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）による大学（短期大学を除きます。）を卒業したものの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのもの若しくはこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認めるものとします。

農芸化学 昭和五十七年四月二日から平成八年四月一日までに生まれた者で次の各号のいずれかに該当するもの又は平成八年四月二日以後に生まれた者で第一号又は第二号に該当するものとします。

一 食品衛生法施行令（昭和二十八年政令第二百二十九号）第九条第一項第一号に規定する食品衛生監視員の養成施設（大学（短期大学を除きます。）におけるものに限る。）において同号に規定する課程を修めて、当該大学を卒業した者若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みの者

二 大学（短期大学を除きます。）において畜産学、水産学若しくは農芸化学の課程を修めて卒業した者若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みの者

三 第一号又は第二号に該当する者と同等の資格があると人事委員会が認める者

薬学 薬剤師法（昭和三十五年法律第四百六十六号）による薬剤師の免許を有する者又は取得見込みの者で昭和五十七年四月二日から平成六年四月一日までに生まれたもの（学歴は問いません。）又は平成六年四月二日以後に生まれた者で学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）による大学（短期大学を除きます。）を卒業したものの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのもの若しくはこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認めるものとします。

心理判定員 昭和五十七年四月二日以後に生まれた者で、大学（短期大学を除きます。）において心理学を専修する学科を修めて卒業したものの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのもの又は人事委員会がこれに相当すると認める課程を修めて卒業したものの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのものとし

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は、受験できません。
一 日本の国籍を有しない者

二 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律（平成十一年法律第百四十九号）附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

四 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者

五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

二 試験の方法及び内容

1 第一次試験

(一) 教養試験（多肢選択式）

おりとします。

(二) 専門試験（多肢選択式）

おりとします。

(三) 論文試験

2 第二次試験

(一) 口述試験

(二) 適性検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年六月二十五日（日）	福島市 東京都 （農業土木及び土木のみ実施します。）	平成二十九年六月三十日（金）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年七月十日（月）から同月十三日（木）までの四日間のうち指定する一日及び同年七月二十七日（木）	福島市	平成二十九年八月二十一日（月）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に

から同年八月二日（木）までの八日間のうち指定する一日

合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手續

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局（福島市杉妻町二番十六号（県庁内）電話（〇二四）五二一―七五九〇）、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

(一) 申込受付期間
平成二十九年五月二日（火）から同月二十六日（金）までです（郵便による申込みは、同月二十六日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます。）。

(二) 申込受付時間
月曜日から金曜日まで（平成二十九年五月三日（水）、同月四日（木）及び同月五日（金）を除きます。）の午前八時三十分から午後五時十五分までです。
ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯（平成二十九年五月二十六日（金）にあつては、午後五時十五分まで）となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、職種、職務内容等に応じ、一八九、一〇〇円から二一七、三〇〇円までの初任給が支給されます。

2 その他の給与

職員の給与に関する条例（昭和二十六年福島県条例第九号）等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

六 合格から採用まで

合格者名は、区分試験ごとに作成される採用候補者名簿に得点順に登録された上、任命権者に提示され、その中から採用者が決定されます。

七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局に問い合わせてください。

別表一

教養試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数

社会科学(10)、人文科学(9)、自然科学(7)、文章理解(9)、判断推理(9)及び数の推理・資料解釈(6)

別表一

専門試験出題分野一覧表(一)内は、出題分野別出題予定数

区分試験	出 題 分 野
行政事務 警察事務	政治学(2)、行政学(2)、憲法(4)、行政法(5)、民法(4)、 刑法(2)、労働法(2)、経済学(11)、財政学(3)、社会政策 (3)及び国際関係(2)
農 業	栽培学汎論(5)、作物学(5)、園芸学(5)、育種遺伝学(5)、 植物病理学(4)、昆虫学(4)、土壤肥料学(4)、植物生理学(4)、 畜産一般(2)及び農業経済一般(2)
農業土木	数学(3)、応用力学(3)、水理学(4)、測量(2)、土壤物理 (2)、農業水利・土地改良・農村環境整備(14)、農業土木構造物 (5)、材料・施工(2)、農業機械(2)及び農学一般(3)
林 業	森林政策・森林経営学(13)、造林学(森林生態学、森林保護学を含 む)(12)、林業工学(4)、林産一般(5)及び砂防工学(6)
土 木	数学・物理(10)、応用力学(6)、水理学(6)、土質工学(4)、 測量(2)、都市計画(2)、土木計画(6)及び材料・施工(4)
建 築	数学・物理(10)、構造力学(5)、材料学(2)、環境原論(4)、 建築史(2)、建築構造(4)、建築計画(5)、都市計画(3)、 建築設備(2)及び建築施工(3)
化 学	数学・物理(7)、物理化学(9)、分析化学(3)、無機化学・無 機工業化学(6)、有機化学・有機工業化学(9)及び化学工学(6)
農芸化学	物理化学(5)、分析化学(2)、無機化学(3)、有機化学(5)、 生物化学(7)、土壌学・植物栄養学(6)、食品科学(6)及び応 用微生物学(6)
薬 学	物理・化学・生物(12)、衛生(6)、薬理(5)、薬剤(6)、病

畜 産	態・薬物治療(5)及び法規・制度(6) 家畜育種学(5)、家畜繁殖学(4)、家畜生理学(4)、家畜飼養 学(4)、家畜栄養学(4)、飼料学(3)、家畜管理学(6)、畜 産物利用学(5)及び畜産経営一般(5)
水 産	水産事情・水産経済・水産法規(8)、水産環境科学(5)、水産生 物学(5)、水産資源学(4)、漁業学(4)、増養殖学(4)、水 産化学(5)及び水産利用学(5)
機 械	数学・物理(10)、材料力学(4)、流体力学(4)、熱力学(4)、 電気工学(2)、機械力学・制御(4)、機械設計(6)、機械材料 (3)及び機械工作(3)
心理判定 員	一般心理学(心理学史、発達心理学及び社会心理学を含む。)(26)、 応用心理学(教育心理学、産業心理学、臨床心理学)(9)、調査・ 研究法(2)及び統計学(3)

(採用給与課)

公告第二号

平成二十九年年度福島県職員(資格免許職)採用候補者試験を次のとおり行います。
平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定 人員	受 験 資 格
司 書 栄養士	三名程度 三名程度	司書 平成二年四月二日から平成十年四月一日までに生 まれた者で、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号) による司書の資格を有するもの又は取得見込みのもの とします。 栄養士 平成二年四月二日から平成十年四月一日までに 生まれた者で、栄養士法(昭和二十二年法律第二百四 十五号)による栄養士の免許を有するもの又は取得見 込みのものとなります。 ただし、次の各号(栄養士の区分試験にあつては、第 二号から第五号まで)のいずれかに該当する者は、受験

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年九月二十四日(日)	福島市 会津若松市 いわき市	平成二十九年九月二十九日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十月十六日(月)から同月十七日(火)までの二日間	福島市	平成二十九年十一月十日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、

三 試験期日、試験地及び合格者発表

- 2 第二次試験
 - (一) 口述試験
 - (二) 適性検査
- (三) 論文試験
- (二) 専門試験(多肢選択式) おりとしします。 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表二のとおりとしします。
- (一) 教養試験(多肢選択式) おりとしします。 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表一のとおりとしします。

二 試験の方法及び内容

- 1 第一次試験
 - 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 二 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - 三 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - 四 日本国籍を有しない者
 - 五 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律(平成十一年法律第四十九号)附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

のうち指定する一日及び同年十月二十七日(金)から同月三十日(月)までの四日間のうち指定する一日

南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手續

- 1 受験申込書の配布
受験申込書は、福島県人事委員会事務局(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。
- 2 受験の申込み
受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。
- 3 申込受付期間及び申込受付時間
なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

五 給与

- 1 初任給
この試験に合格し、採用されると、職種、職務内容等に応じ、一六八、五〇〇円から一七二、五〇〇円までの初任給が支給されます。
- 2 その他の給与
職員の給与に関する条例(昭和二十六年福島県条例第九号)等の定めるところにより、諸手当が支給されます。
- 3 合格から採用まで
合格者名は、区分試験ごとに作成される採用候補者名簿に得点順に登載された上、任命権者に提示され、その中から採用者が決定されます。
- 4 問合せ先
この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局に問い合わせてください。

別表一
 教養試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数）

社会科学（9）、人文科学（9）、自然科学（7）、文章理解（9）、判断推理（10）及び数的推理・資料解釈（6）

別表二
 専門試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数）

区分試験	出題分野
司書	生涯学習概論（2）、図書館概論（図書館制度を含む。）（6）、図書館経営論（2）、図書館サービス論（6）、情報サービス論（8）、図書館情報資源論（6）、情報資源組織論（8）及び児童サービス論（2）
栄養士	社会生活と健康（3）、人体の構造と機能（6）、食品と衛生（8）、栄養と健康（9）、栄養の指導（6）及び給食の運営（8）

（採用給与課）

公告第三号

平成二十九年年度福島県職員（高校卒程度）採用候補者試験を次のとおり行います。
 平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定人員	受験資格
行政事務 警察事務 土木	十三名程度 一名程度 三名程度	平成八年四月二日から平成十二年四月一日までに生まれた者（大学（短期大学を除きます。）を卒業した者又は平成三十年三月末日までに卒業見込みの者を除きます。）とします。ただし、次の各号のいずれかに該当する者は、受験できません。 一 日本の国籍を有しない者 二 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律（平成十一年法律第百四十九号）附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産

者

三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 四 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

二 試験の方法及び内容

1 第一次試験

（一）教養試験（多肢選択式） 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表一のとおりとします。

（二）専門試験（多肢選択式）（行政事務及び警察事務を除きます。） 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表二のとおりとします。

（三）作文試験

2 第二次試験

（一）口述試験

（二）適性検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区分	試験期日	試験地	合格者発表
第一次試験	平成二十九年九月二十四日（日）	福島市 会津若松市 いわき市	平成二十九年九月二十九日（金）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十月十六日（月）から同月十七日（火）までの二日間のうち指定する一日及び同年十月二十七日（金）から同月三十日（月）までの四日間のうち指定する一日	福島市	平成二十九年十一月十日（金）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手続

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局（福島市杉妻町二番十六号（県庁内）電話（〇二四）五二一―七五九〇）、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

(一) 申込受付期間

平成二十九年八月一日（火）から同月十八日（金）までです（郵便による申込みは、同月十八日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます）。

(二) 申込受付時間

月曜日から金曜日まで（平成二十九年八月十一日（金）を除きます。）の午前八時三十分から午後五時十五分までです。

ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯（平成二十九年八月十八日（金）にあつては、午後五時十五分まで）となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、一五三、九〇〇円の初任給が支給されます。

2 その他の給与

職員の給与に関する条例（昭和二十六年福島県条例第九号）等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

六 合格から採用まで

合格者名は、区分試験ごとに作成される採用候補者名簿に得点順に登録された上、任命権者に提示され、その中から採用者が決定されます。

七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局に問い合わせてください。

別表一

教養試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数

社会科学（7）、人文科学（11）、自然科学（7）、文章理解（9）、判断推理（9）及び数的推理・資料解釈（7）
--

別表二

専門試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数

区分試験	出題分野
土木	数学・物理・情報技術基礎（10）、土木基礎力学（構造力学・水理学・土質力学）（14）、土木構造設計（2）、測量（3）、社会基盤工学（5）及び土木施工（6）

（採用給与課）

公告第四号

平成二十九年年度福島県職員（民間企業等職務経験者）採用候補者試験を次のとおり行います。
平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定人員	受験資格
行政事務 土木	五名程度 三名程度	昭和三十三年四月二日以後に生まれた者で、民間企業における職務経験を五年（一年未満の就業期間及び一月を超える休職、休業その他の職務に従事していない期間を除きます。）以上有するもの又はこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認めるものとします。 ただし、次の各号のいずれかに該当する者は、受験できません。 一 日本の国籍を有しない者 二 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律（平成十一年法律第四百九号）附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者 三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 四 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者 五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張す

る政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

二 試験の方法及び内容

1 第一次試験

(一) 教養試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表のとおりとします。

(二) 論文試験

2 第二次試験

(一) 口述試験

(二) 適性検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年九月二十四日(日)	福島市	平成二十九年十月二十五日(水)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十一月十四日(火)から同月十五日(水)までの二日間のうち指定する一日	福島市	平成二十九年十二月八日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手続

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該シ

ステムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

(一) 申込受付期間

平成二十九年七月二十一日(金)から同年八月十八日(金)までです(郵便による申込みは、同年八月十八日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます)。

(二) 申込受付時間

月曜日から金曜日まで(平成二十九年八月十一日(金)を除きます。)の午前八時三十分から午後五時十五分までです。

ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯(平成二十九年八月十八日(金)にあつては、午後五時十五分まで)となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、一八九、一〇〇円の初任給が支給されます。

2 その他の給与

職員の給与に関する条例(昭和二十六年福島県条例第九号)等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

六 合格から採用まで

合格者名は、区分試験ごとに作成される採用候補者名簿に第二次試験に係る得点順に登載された上、任命権者に提示され、その中から採用者が決定されます。

七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局にお問い合わせください。

別表

教養試験出題分野一覧表(一)内は、出題分野別出題予定数)

社会科学(9)、人文科学(9)、自然科学(7)、文章理解(9)、判断推理(10)及び数的推理・資料解釈(6)
--

(採用給与課)

公告第五号

平成二十九年年度福島県市町村立学校栄養職員採用候補者試験を次のとおり行います。平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 採用予定人員及び受験資格

1 採用予定人員

七名程度

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年九月二十四日(日)	福島市 会津若松市 いわき市	平成二十九年九月二十九日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十月十六日(月)から同月十七日(火)までの二日間	福島市	平成二十九年十一月十日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、

三 試験期日、試験地及び合格者発表

- 2 第二次試験
 - (一) 口述試験
 - (二) 適性検査
- (三) 論文試験
- (四) 専門試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表二のとおりとします。
- (一) 教養試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表一のとおりとします。

二 試験の方法及び内容

- 1 第一次試験
 - (一) 教養試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表一のとおりとします。
 - (二) 専門試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表二のとおりとします。
 - (三) 福島県職員又は福島県内の市町村の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - (四) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 2 受験資格

平成二十九年四月二日から平成三十年四月一日までに生まれた者で、栄養士法(昭和二十二年法律第二百四十五号)による栄養士の免許を有するもの又は取得見込みのものとし、ただし、次の(一)から(四)までのいずれかに該当する者は、受験できません。

 - (一) 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律(平成十一年法律第九十九号)附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者
 - (二) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - (三) 福島県職員又は福島県内の市町村の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - (四) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

のうち指定する一日及び同年十月二十七日(金)から同月三十日(月)までの四日間のうち指定する一日	南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
---	--

四 受験申込みの手續

- 1 受験申込みの配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。
- 2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。
- 3 申込受付期間及び申込受付時間
 - (一) 申込受付期間

平成二十九年八月一日(火)から同月十八日(金)までです(郵便による申込みは、同月十八日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます)。
 - (二) 申込受付時間

月曜日から金曜日まで(平成二十九年八月十一日(金)を除きます。)の午前八時三十分から午後五時十五分までです。

ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯(平成二十九年八月十八日(金)にあつては、午後五時十五分まで)となります。

五 給与

- 1 初任給

この試験に合格し、採用されると、一七二、五〇〇円の初任給が支給されます。
- 2 その他の給与

福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例(昭和三十一年福島県条例第五十六号)等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

合格から採用まで

合格者は、採用候補者名簿に得点順に登録された上、福島県教育委員会に提示され、その中から採用者が決定されます。
- 七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局に問い合わせてください。

別表一

教養試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数

社会科学（9）、人文科学（9）、自然科学（7）、文章理解（9）、判断推理（10）及び数的推理・資料解釈（6）

別表一

専門試験出題分野一覧表（一）内は、出題分野別出題予定数

社会生活と健康（3）、人体の構造と機能（6）、食品と衛生（8）、栄養と健康（9）、栄養の指導（6）及び給食の運営（8）

（採用給与課）

公告第六号

平成二十九年年度福島県市町村立学校事務職員（高校卒程度）採用候補者試験を次のとおり行います。

平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

一 採用予定人員及び受験資格

1 採用予定人員

十八名程度

2 受験資格

平成八年四月二日から平成十二年四月一日までに生まれた者（大学（短期大学を除きます。）を卒業した者又は平成三十年三月末日までに卒業見込みの者を除きます。）とします。ただし、次の（一）から（五）までのいずれかに該当する者は、受験できません。

- （一）日本の国籍を有しない者
 - （二）成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律（平成十一年法律第百四十九号）附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者
 - （三）禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - （四）福島県職員又は福島県内の市町村の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - （五）日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 二 試験の方法及び内容
- 1 第一次試験
- （一）教養試験（多肢選択式） 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表のとおり

りとしします。

（二）作文試験

2 第二次試験

（一）口述試験

（二）適性検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年九月二十四日（日）	福島市 会津若松市 いわき市	平成二十九年九月二十九日（金）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十月十六日（月）から同月十七日（火）までの二日間のうち指定する一日及び同年十月二十七日（金）から同月三十日（月）までの四日間のうち指定する一日	福島市	平成二十九年十一月十日（金）に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手続

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局（福島市杉妻町二番十六号（県庁内）電話（〇二四）五二一―七五九〇）、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

（一）申込受付期間 平成二十九年八月一日（火）から同月十八日（金）までです（郵便による申込

みは、同月十八日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます。

(二) 申込受付時間
月曜日から金曜日まで(平成二十九年八月十一日(金)を除きます。)の午前八時三十分から午後五時十五分までです。

ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯(平成二十九年八月十八日(金)にあつては、午後五時十五分まで)となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、一五三、九〇〇円の初任給が支給されます。

2 その他の給与

福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例(昭和三十一年福島県条例第五十六号)等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

六 合格から採用まで

合格者名は、採用候補者名簿に得点順に登録された上、福島県教育委員会に提示され、その中から採用者が決定されます。

七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局にお問い合わせください。
別表

教養試験出題分野一覧表(一)内は、出題分野別出題予定数)

社会科学(7)、人文科学(11)、自然科学(7)、文章理解(9)、判断推理(9)及び数的推理・資料解釈(7)

(採用給与課)

公告第七号

平成二十九年年度福島県警察官採用候補者試験を次のとおり行います。

平成二十九年五月二日

福島県人事委員会

第一 警察官A採用候補者試験

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定人員	受験資格
警察官A (男性)	六十名程度	昭和五十九年四月二日以後に生まれた者で、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)による大学(短期大)

一般
警察官A
(女性)
一般
十六名程度

学を除きます。)を卒業したもの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのもの又はこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認めるものとします。ただし、次の各号のいずれかに該当する者は、受験できません。

一 日本の国籍を有しない者

二 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律(平成十一年法律第四百十九号)附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

四 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者

五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

二 試験の方法及び内容

1 第一次試験

(一) 教養試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表一のとおりとします。

2 第二次試験

- (一) 論文試験
- (二) 口述試験
- (三) 適性検査
- (四) 体力検査
- (五) 身体検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年七月九日 (日)	福島市	平成二十九年七月二十五日(火)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

第二次試験	平成二十九年八月二十四日(木)から同月二十七日(日)までの四日間のうち指定する二日	福島市	平成二十九年九月二十九日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
-------	---	-----	--

四 受験申込みの手續

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所並びに福島県警察本部警務部警務課、福島県内の各警察署、各交番及び各駐在所(夜の森駐在所、大熊駐在所、双葉駐在所、請戸駐在所、大堀駐在所、室原駐在所及び津島駐在所を除きます。)において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

(一) 申込受付期間
平成二十九年五月十二日(金)から同年六月九日(金)までです(郵便による申込みは、同年六月九日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます)。

(二) 申込受付時間

月曜日から金曜日までの午前八時三十分から午後五時十五分までです。ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯(平成二十九年六月九日(金)にあつては、午後五時十五分まで)となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、二二六、二〇〇円の初任給が支給されます。

2 その他の給与

職員の給与に関する条例(昭和二十六年福島県条例第九号)等の定めるところにより、諸手当が支給されます。

六 合格者から採用まで

合格者名は、区分試験ごとに作成される採用候補者名簿に第二次試験に係る得点

順に登載された上、福島県警察本部長に提示され、その中から採用者が決定されます。

七 問合せ先

この試験に関する詳細については、福島県人事委員会事務局又は福島県警察本部警務部警務課(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)に問い合わせてください。

一内線二六二二、二六二六)に問い合わせてください。

別表一
教養試験出題分野一覧表()内は、出題分野別出題予定数

社会科学(9)、人文科学(9)、自然科学(7)、文章理解(9)、判断推理(9)及び数的推理・資料解釈(7)

第二 警察官B採用候補者試験

一 区分試験、採用予定人員及び受験資格

区分試験	採用予定人員	受験資格
警察官B (男性・一般) 警察官B (女性・一般)	六十名程度 十四名程度	昭和五十九年四月二日から平成二十二年四月一日までに生まれた者で、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)による大学(短期大学を除きます。)を卒業したもの若しくは平成三十年三月末日までに卒業見込みのもの又はこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認めるものを除きます。 ただし、次の各号のいずれかに該当する者は、受験できません。 一 日本の国籍を有しない者 二 成年被後見人、被保佐人又は民法の一部を改正する法律(平成十一年法律第四十九号)附則第三条第三項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者 三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 四 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者 五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

二 試験の方法及び内容

1 第一次試験

(一) 教養試験(多肢選択式) 出題分野及び出題分野別出題予定数は、別表二のとおりとします。

(二) 作文試験

2 第二次試験

(一) 口述試験

(二) 適性検査

(三) 体力検査

(四) 身体検査

三 試験期日、試験地及び合格者発表

区 分	試 験 期 日	試 験 地	合 格 者 発 表
第一次試験	平成二十九年九月十七日(日)	福島市 会津若松市 いわき市	平成二十九年十月六日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
第二次試験	平成二十九年十一月二日(木)から同月五日(日)までの四日間のうち指定する二日	福島市	平成二十九年十二月八日(金)に福島県庁前掲示場並びに郡山、白河、会津若松、南会津、南相馬及びいわきの各福島県合同庁舎前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

四 受験申込みの手續

1 受験申込書の配布

受験申込書は、福島県人事委員会事務局(福島市杉妻町二番十六号(県庁内)電話(〇二四)五二一七五九〇)、福島県地方振興局、福島県東京事務所、福島県大阪事務所、福島県北海道事務所及び福島県名古屋事務所並びに福島県警察本部警務部警務課、福島県内の各警察署、各交番及び各駐在所(夜の森駐在所、大熊駐在所、双葉駐在所、請戸駐在所、大堀駐在所、室原駐在所及び津島駐在所を除きます。)において配布します。

2 受験の申込み

受験希望者は、所定の受験申込書に必要事項を記入し、福島県人事委員会事務局に提出してください。

なお、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する受験希望者は、当該システムで入力することとされている項目を全て入力し、送信してください。

3 申込受付期間及び申込受付時間

(一) 申込受付期間

平成二十九年七月二十一日(金)から同年八月十八日(金)までです(郵便による申込みは、同年八月十八日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます。)

(二) 申込受付時間

月曜日から金曜日まで(平成二十九年八月十一日(金)を除きます。)の午前八時三十分から午後五時十五分までです。

ただし、ふくしま県市町村共同電子申請システムを利用する場合には、当該システムが稼働している時間帯(平成二十九年八月十八日(金)にあつては、午後五時十五分まで)となります。

五 給与

1 初任給

この試験に合格し、採用されると、一七五、一〇〇円の初任給が支給されます。

2 その他の給与

第一の五の2に同じです。

六 合格から採用まで及び問合せ先

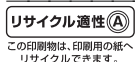
第一の六及び七に同じです。

別表二

教養試験出題分野一覧表()内は、出題分野別出題予定数

社会科学(7)、人文科学(11)、自然科学(7)、文章理解(9)、判断推理(9)及び数的推理・資料解釈(7)

(採用給与課)



再生紙を使用しています。

【定価 1箇月 3,500円】

発行者 福島県印刷所 印刷所 株式会社 第一印刷